



佐々木中学校だより

TEL : 0254-27-2505

E-mail : sasaki-jhs@inet-shibata.or.jp

URL : <http://sasaki-j.shibata.ed.jp>



教育目標
よく考え、進んで
実践する生徒

今年も残り一ヵ月 よい締めくくりをしましょう

校長 田原 成久

つい先日まで例年にない暑さが続いたかと思えば、一転、冬の寒さが一気に押し寄せてくる今日この頃です。予報ではこの冬は暖冬とされていますが、急な気温の変化は体にも負担をかけてしまいます。市内ではインフルエンザの感染も拡大しています。学校では毎日生徒に風邪対策をするよう呼び掛けていますが、ご家庭でも、体調管理について注意喚起をお願いいたします。

本校は、11月もこの学校だよりに記載しましたとおり様々な活動を行いました。実施の際は、PTAをはじめ多くの方々からご支援いただきました。本当にありがとうございました。

生徒は日々の活動の中で、自分たちの在り方を考え、目標をもって取り組んでいます。1、2年生は生徒会役員選挙の活動を通して、来年度上級生としての姿を模索し、より良い学校にしようとして取り組んでいます。3年生は先日進路説明会を行い、具体的な進路目標を決定する時期になっています。それぞれがこれからの自分（たち）について考え、一步を踏み出し始めています。

そんな時期だからこそ、大人が関わり、相談に乗り、あたたかく励ましてあげることが必要だと、私自身、自分の子育ての反省からも痛感しています。大人が話を聞き、ちょっとしたアドバイスをすることなどが、子どもにとって大きな励みになることもあります。ぜひご家庭でも、一緒に温かい美味しい物でも食べながら、親子の語らいの場をもっていただけたらと思います。

さて、令和5年も残すところ1ヵ月となりました。計画、準備を丁寧に行い、全校生徒が今年最後をよい形で締めくくり、来年（辰年）も元気に迎えられよう、支援してまいります。

今後の主な予定

*詳しくはホームページをご確認ください。予定は変更する場合があります

12月

- 1日（金）バス通学開始、スマイルアンケート
生徒会役員選挙立会演説会・投票
- 4日（月）人権週間（10日まで）
全校朝会（生徒会任命式）
3年進路面談
佐中サーキット
- 5日（火）3年実力テスト、3年進路面談
- 6日（水）部活休止日、フッ化物洗口
全校道徳（いじめ見逃しゼロスクール）5、6限
- 8日（金）期末保護者会
3年生総合発表会
- 11日（月）期末保護者会
- 12日（火）部活休止日、期末保護者会
佐中フェスティバル
- 13日（水）フッ化物洗口、佐中サーキット

- 14日（木）新入生体験入学（5限・音楽）
入学説明会・制服採寸
- 15日（金）期末大清掃、作品持ち帰り
- 18日（月）部活休止日
- 19日（火）2年生総合発表会
期末大清掃
- 20日（水）フッ化物洗口、佐中サーキット
- 22日（金）期末大清掃、学活
終業式

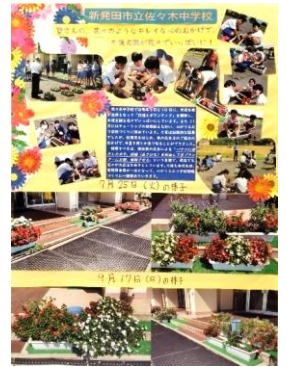
❖ 冬休み ❖

1月

- 5日（金）3年実力テスト
- 9日（火）3学期始業式

☆花壇コンクールで優良賞を受賞しました！

本校の生徒玄関前に育てているプランターの花々の様子を模造紙にまとめ、新発田市緑・花振興協会主催第38回花壇コンクールに応募したところ、優良賞をいただきました。まとめた模造紙には、春先に生徒がプランターに花苗を植えている写真や、今年の猛暑の中、プランターの土が乾くことの無いよう工夫を凝らした写真等を掲載しました。ささやかな花壇であるかもしれませんが、日々大切に育ててきたメンバーの努力が評価されたものとなりました。ありがとうございました。



☆秋季花植えボランティア

11月9日（木）には秋季花植えとして、パンジーとビオラの苗とチューリップの球根を植えました。パンジーやビオラはこれから寒くなる気候にも負けず、小さな色とりどりの花々を咲かせてくれています。チューリップは、これから冬を越し温かな春に花を開きます。これから来る季節を想像しながら、花植えを行いました。

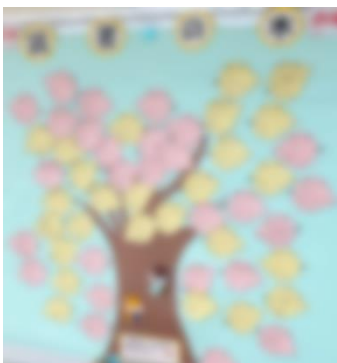


☆避難訓練～世界の平和を願う～

11月10日（金）には、避難訓練を行いました。今回の避難訓練は、弾道ミサイルの発射を想定したもので、新発田市と共同で実施しました。初めに各クラスで想定される状況を確認し、避難の仕方を担任から学びました。その後、実際に訓練を行いました。終了後は体育館に集合し、万が一の場合でも冷静に判断し行動することの大切さを確認し合いました。



☆読書の木、出現！！



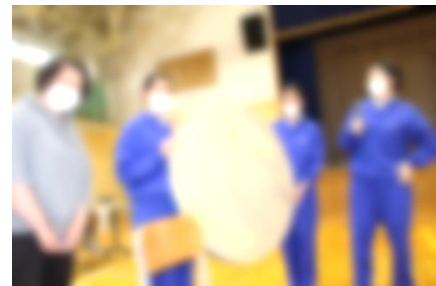
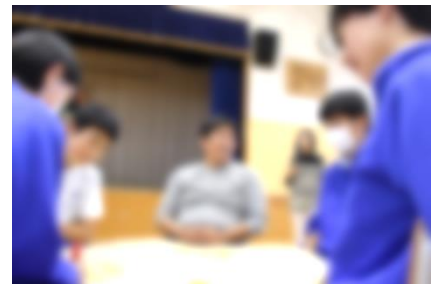
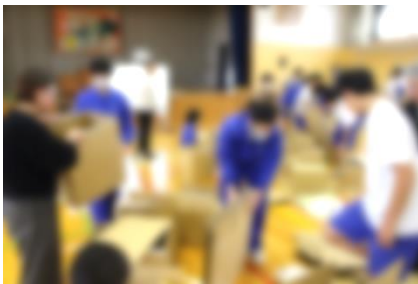
読書の木が、1階廊下に出現しました！！これは図書館支援員の澁谷さんと広報委員が作成してくれたもので、生徒や職員がそこに「最近読んだ本」や「おすすめの本」を1枚の葉に記入し、貼り付けていったものです。中には何枚も葉を貼ってくれている生徒や職員もいます。

読書の秋、みんなが楽しみながら読書を進めてもらえたらと思います。

PTAのページ

☆第2回防災教育～避難所についてこれだけは知ってほしいこと～

前回の学校だよりで報告しましたが、11月6日（月）に「第2回防災教育」を体育館で行いました。今回は、PTA主催とし、おうちの方々にも参加していただきました。2回目のテーマは、「避難所について、これだけは知ってほしいこと」という内容で、前半は1回目に引き続き、新発田市地域安全課消防防災係の佐藤将明さん、防災専門員の高橋信弘さんから講師としてお話しいただきました。その後、避難所で必要な段ボールベッドと簡易トイレを、各グループで作成しました。後半は、これまでの学びのまとめとして、「いざという時、自分に何ができるか」を話し合い、全体で共有しました。



授業後の振り返り

- ・今回の防災授業で、災害は避難すればそこでおしまいではないことがわかりました。授業を受けて、避難している間は周りに頼ってばかりはいられないということを理解しました。避難所で生活している間、自分には何ができるかを考えるきっかけになりました。（1年）
- ・今回の防災教育で、いざという時自分は何ができるか考えました。自分にできることはあまりないと思っていたけれど、実際は自分にもできることが色々あるんだと今回の防災教育で学びました。（2年）
- ・今日は段ボールベッドの作り方や段ボールトイレの作り方がわかりました。一人ではベッドは作れないです。地域の人に作り方を教え、協力して作りたいと思いました。協力の大切さを感じた時間でした。（3年）
- ・このような話を聞いたり、考えたりすることが普段あまりないのでとても勉強になりました。段ボールベッドは組み立て前、結構重く何人かで運ぶ必要があることを知りました。テープがなくても組み立てればもう少し短時間で作成できてよいなと思いました。（保護者）
- ・なかなか知ることのできない貴重なお話、体験ができてとても有意義でした。家族とも共有して話したいと思います。（保護者）

☆命の授業～障がいと共に歩む、希望の人生～

11月15日（水）に、いじめ防止対策事業「命の授業」を行いました。今年度は「筋ジストロフィー」という進行性の難病を抱えている塩澤康介さんから講演をしていただきました。当日は、車いすの塩澤さんがスムーズに生徒玄関を通過できるよう、用務手の小野さんから急きょスロープを作ってもらいました(写真右上)。

塩澤さんはご自身の病気を踏まえて、日常生活のこと、病気への正しい理解について話し、「障がい者の心はみんなと同じ」「見た目だけで判断しないで接してほしい」と語りかけました。後半、新潟医療福祉大学の安中裕紀さんから「作業療法士」の仕事について説明を受け、車いすや自助具の体験活動をさせていただきました。



講演会・体験活動の感想

- ・私は「マイナスに見える部分も、見方を変えればプラスになる」という言葉が心に刺さりました。確かに見方を変えればプラスになることは、周りにたくさんあると思いました。また、障がいをもつ方が使いやすいように工夫された箸やゲームなどを体験して、障がいがあってもみんなと同じように生活ができるようになっていくとわかりました。
- ・人と接するには、まず相手を知ることがとても大切だと感じた。
- ・「障がい者も健常者も心は同じ」という塩澤さんの言葉が強く印象に残りました。たまたま買い物に行くと、車いすに乗っている人を見かけます。今までは「可哀想だ」と心の隅に思っていました。しかし今回の授業を受けて、障がい者も健常者も心で思っていることは一緒、「障がい者だから」と外見で決めつけるのではなくその人の中身で判断したいと思いました。

☆挨拶の渦を起こそう！～スマイルウィーク～

11月21日（火）から、スマイルウィーク（挨拶運動）が始まりました。初日の朝は中学生が佐々木小学校に赴き、玄関で挨拶運動を行いました。2日目の朝は、佐々木小学校の児童が中学校に来て挨拶をしてくれました。挨拶をしていると、子どもたちから逆に元気をもらいます。子どもたちの模範となれるよう、自ら率先して挨拶をしてまいります。

